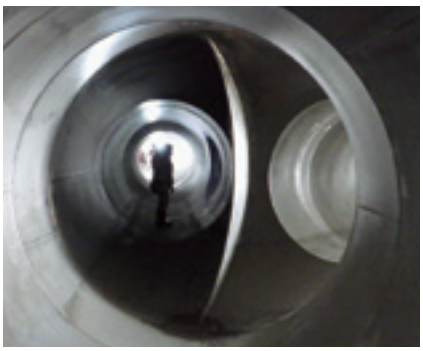
電気

暮らしに欠かすことのできない電気。その電気を自然の力である「水力」、「太陽光」などによってつくり出すのが企業局の「電気事業」です。企業局でつくられた電気は送電網を通じ、最終的に工場や家庭などの消費者へ届けられています。

主力である「水力発電」は群馬県の自然条件に最も適した発電方式であり、発電過程において地球温暖化の原因とされる温室効果ガス（CO_2 など）が排出されない「再生可能エネルギー」です。

八ッ場発電所



水圧管路内部

中之条ダムと中之条ダム発電所

事業規模

水力発電所 33か所

火力発電所（ごみ焼却熱） 1か所

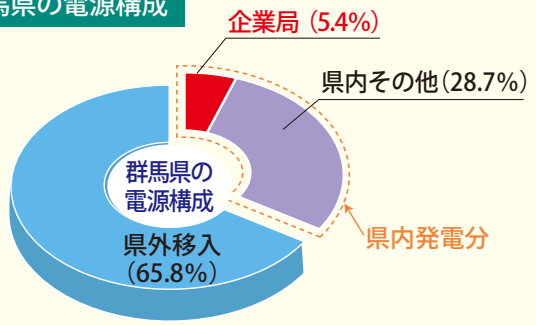
太陽光発電所 3か所

最大出力 約26万kW

一年間で 約8.2億kWh の電気を供給

（過去５年平均）

群馬県の電源構成



企業局の電気事業では、県内の電力消費量のおよそ5%を発電しています（令和３年度実績）

（資源エネルギー庁　電力調査統計）